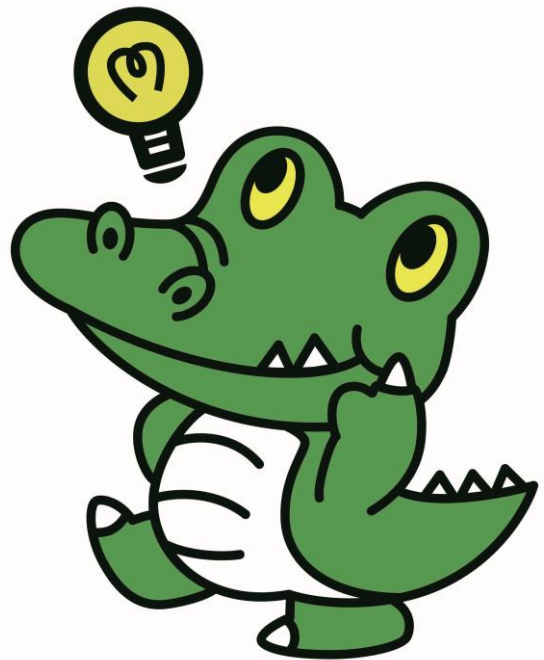


文献検索と 先行研究調査

- 1 先行研究調査とは何か
- 2 分野横断的なデータベース
- 3 各分野のデータベース
 - 3-1 哲学・思想・宗教学
 - 3-2 心理学
 - 3-3 歴史学
 - 3-4 地理学
 - 3-5 法学
 - 3-6 経済学
 - 3-7 社会学
 - 3-8 教育学
 - 3-9 人類学・民俗学
 - 3-10 医学・看護学
 - 3-11 科学技術
 - 3-12 美術・音楽
 - 3-13 言語学
 - 3-14 文学
- 4 文献を入手する方法

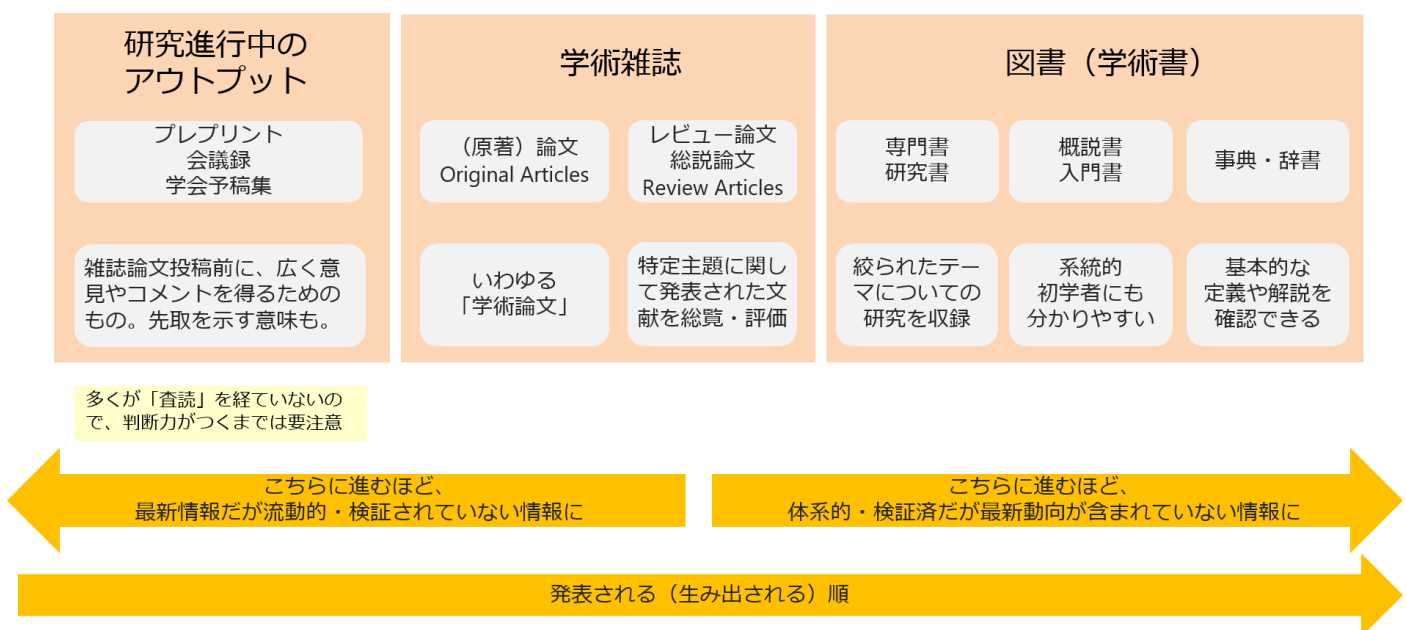


1 先行研究調査とは何か

学術研究において、先行研究の調査は欠かすことのできない手続きです。一般に、学術研究は、新しい学術的知見を発見し、提示することを目的としたものです。先行研究の調査は、①既存の学術的知見の蓄積がどのようなものであるかを知り、②自らの研究が既存の学術的知見の蓄積との関係で新しい点を含んでいるということを論証するために不可欠であり、先行研究の調査が質の高いものであるほど、その研究の学術的意義をより明確に主張することができます。

学術的知見は学術文献として保存されているため、先行研究の調査における具体的な作業は、学術文献を探索し、入手し、読むことです。今日の学術研究においては、学術論文が学術文献の基本的な形態ですが、分野によっては、学術論文として出版される以前の原稿（プレプリント）や、学術論文よりも長大な学術書が重要な参照先であることもあります。一般的には、書籍としてまとめられた学術的知見はある程度評価が定まっており、論文やプレプリントにおいて発表された知見ははまだ評価が定まっていないことが多いため、初学者がその分野について学ぶのであれば書籍が、研究者がその分野の先端的な論点をフォローするのであれば論文やプレプリントが、それぞれ適しています（下図を参照）。

研究に活用できる学術文献の全体像



このガイドでは、先行研究調査において必要となる三つの作業（学術文献を探索し、入手し、読む）のうち、学術文献の探索と入手において役に立つ情報をお伝えします。学術文献を探索する方法には、大別して、引用・参照文献を芋づる式にたどっていく方法と、あらかじめ一定数の文献が収録されたデータベースを用いる方法があります。このガイドの2章および3章は、特に後者に焦点を当てて、さまざまなデータベースとそれらの特徴について知っていただくことをねらいとしています。加えて、先行研究調査においては、読むべき文献を見つけ出すだけでなく、その文献を入手し、実際に読むことが重要であることから、4章では、文献を入手するために阪大生のみなさんが利用可能な方法を概説しています。

2 分野横断的なデータベース

学術文献を効率的に探索する上で、一定数の学術文献があらかじめ集積されたデータベースや、「書誌の書誌」と呼ばれる冊子体の参考図書を利用することが有用です。学術文献データベースには、Google などの一般的な検索エンジンと比べて、①収録範囲内の学術文献を網羅的に検索することができる、②検索条件を細かく設定したり、統制語で検索したりすることができる、③書誌情報が整理されている、といった特長があります。また、「書誌の書誌」には、一定期間内に発表された学術文献の書誌情報や参考文献リストがまとめられており、芋づる式探索の手がかりとすることができます。この章では、複数の学術分野にまたがった文献検索が可能なデータベースや「書誌の書誌」を紹介します。

2-1 網羅的なデータベース

■ CiNii Research (国立情報学研究所、<https://cir.nii.ac.jp/>)

- ・日本国内の学術情報（学術論文、学術書、博士論文、研究プロジェクト、研究データ、研究者）を網羅的に検索することができます。
- ・論文検索では、本文入手が可能な他のデータベース等へのリンクが表示されるほか、一部の論文については引用文献・被引用文献も表示されるなど、先行研究調査に適した仕様になっています。
- ・書籍検索では、全国の大学図書館の所蔵情報を横断的に検索することができます。
- ・網羅性が高い反面、検索結果に複数の学術分野の論文・書籍等、また同一分野の査読論文と非査読論文が混在する可能性も高いため、検索者が検索結果を評価する必要があることに留意してください。



■ 国立国会図書館サーチ (国立国会図書館、<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>)

- ・日本で唯一の国立図書館である国立国会図書館が所蔵している資料（図書、雑誌、新聞、博士論文等）を検索することができます。国立国会図書館は、納本制度によって国内の出版物を網羅的に収集しており、国内でもっとも豊富な蔵書を有しています。
- ・全国の都道府県立図書館および政令市立図書館の所蔵情報も同時に検索することができます。
- ・国立国会図書館デジタルコレクションに登録されている資料のうち、「ログインなしで閲覧可能」および「送信サービスで閲覧可能」とされているものは、インターネット上で閲覧することができます。後者については、国立国会図書館の利用者登録（インターネット申込み可能）が事前に必要です。
- ・デジタルコレクションで閲覧可能な資料は、本文内の単語を全文検索することができます。

■ カーリル (株式会社カーリル、<https://calil.jp/>)

- ・公共図書館を中心に、全国の図書館の所蔵情報を横断的に検索することができます。公共図書館 5500 館あまりのほか、大学図書館 1584 館と専門図書館 365 館をカバーしています。
- ・地域資料の検索に特化した「カーリルローカル」というデータベースも提供されています。

■ 『書誌年鑑』(日外アソシエーツ)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・参考文献リストが掲載されている書籍の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、1982 年から 2025 年までの各年次版を所蔵しています（ただし、欠号あり）。

2-2 オープンアクセス論文のデータベース

■J-Stage (科学技術振興機構、<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>)

- ・学会誌を中心に、オープンアクセス化された論文を検索することができます。
- ・登録されている論文はオープンアクセス化されているため、無料で読むことができます。

■学術機関リポジトリデータベース (国立情報学研究所、<https://irdb.nii.ac.jp/>)

- ・各研究機関が運営している機関リポジトリ (大阪大学では[大阪大学学術情報庫 \(OUKA\)](#)) に登録されている学術情報を横断的に検索することができます。
- ・登録されている論文はオープンアクセス化されているため、無料で読むことができます。

2-3 雑誌記事のデータベース

雑誌記事の探索については、附属図書館 Web サイトで公開している e-learning 教材「[明治～昭和期の雑誌・新聞記事の探し方](#)」も参照してください。

■国立国会図書館デジタルコレクション (国立国会図書館、<https://dl.ndl.go.jp/>)

- ・国立国会図書館所蔵資料のうち、デジタル化されたものを検索することができます。著作権保護期間が満了した資料や、送信サービスの対象資料は、インターネット上で閲覧することができます。

■雑誌記事索引集成データベース (ざっさくプラス) (皓星社) 【[阪大契約あり](#)】

- ・明治期から現在までの間に国内で刊行された雑誌の記事を検索することができます。特に戦前の雑誌記事を検索することができる点に強みを有しています。

■Web OYA-bunko (大宅壮一文庫) 【未契約】

- ・大宅壮一文庫が所蔵する、1888 年以降に刊行された雑誌の記事を検索することができます。
- ・大阪大学では未契約です。関西の公共図書館では、大阪府立中央図書館、大阪市立中央図書館、堺市立中央図書館、奈良県立図書情報館で利用することができます。(Web OYA-bunko を利用できる施設は、大宅壮一文庫 Web サイトの「[Web OYA-bunko ご利用機関一覧](#)」で公開されています。)

■大宅壮一文庫雑誌記事索引総目録 (大宅壮一文庫) 【[阪大所蔵あり](#)】

- ・大宅壮一文庫が所蔵する雑誌の記事を検索することができる、冊子体目録です。明治期から 1995 年までの雑誌記事を検索することができます。

2-4 新聞記事のデータベース

「資料別調べ方ガイド③ 新聞記事」を参照してください。



2-5 研究者・研究課題のデータベース

■researchmap（科学技術振興機構、<https://researchmap.jp/>）

- ・国内の大学や研究機関、研究者、研究課題、研究資源に関する情報を一元的に提供しています。

■GRANTS 研究課題統合検索（科学技術振興機構、<https://grants.jst.go.jp/>）

- ・公的予算による研究課題を横断的に検索することができます。検索対象は、JST プロジェクトデータベース、科学研究費助成事業データベース（KAKEN）、AMED 研究開発データベース（AMEDfind）に収録されているデータです。

■科学研究費助成事業データベース（KAKEN）（国立情報学研究所、<https://kaken.nii.ac.jp/ja/>）

- ・科学研究費助成事業によって行われた研究の採択時データ、研究成果の概要、研究成果報告書、自己評価報告書を検索することができます。

2-6 デジタルアーカイブのデータベース

■ジャパンサーチ（国立国会図書館、<https://jpsearch.go.jp/>）

- ・日本全国のデジタルアーカイブを横断的に検索することができます。

■Hathi Trust Digital Library（Hathi Trust、<https://www.hathitrust.org/>）

- ・米国の大学図書館を中心としたデジタルアーカイブです。多くの資料を全文検索することができます。

■Europeana（欧州連合、<https://www.europeana.eu/en>）

- ・欧州連合加盟国の図書館、博物館、美術館、文書館などのデジタルアーカイブです。所蔵館によっては全文検索することができる資料もあります。

2-6 外国語文献のデータベース

■WorldCat（Online Computer Library Center、<https://search.worldcat.org/ja>）

- ・代表的な世界目録で、世界中の図書館の所蔵情報を検索することができます。
- ・目録の国際的に主流な枠組みである「書誌レコードの機能要件」（FRBR）に依拠した OPAC のインタフェースを実装しており、版だけでなく「著作」を単位として検索することができます。

■Scopus（Elsevier 社）【[阪大契約あり](#)】

- ・世界各国の自然科学および社会科学に関する学術文献を検索することができます。

■Web of Science（Clarivate 社）【[阪大契約あり](#)】

- ・複数のデータベースを統合検索することができるプラットフォームです。検索対象データベース等については、附属図書館 Web サイトの「[データベース一覧](#)」をご覧ください。

■ProQuest (ProQuest 社)【[阪大契約あり](#)】

・複数のデータベースを統合検索することができるプラットフォームです。検索対象データベース等については、附属図書館 Web サイトの「[データベース一覧](#)」をご覧ください。

■国家哲学社会科学文献中心 (NCPSSD) (中国社会科学院図書館)【[阪大契約あり](#)】

・中国で刊行された哲学、社会科学分野の学術文献を検索することができます。

2-7 その他

■リサーチ・ナビ (国立国会図書館、<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi>)

・テーマや資料ごとに、調査のポイントや参考になる資料、役に立つデータベース、関係する機関などをまとめたものです。社会科学、自然科学、人文科学の学術分野ごとにページが作成されています。

■人文系データベース構築事例のポータルサイト・データベース

(人文系データベース協議会、<https://www.jinbun-db.com/database>)

・国内で構築された、主に人文・社会科学系のデータベースを検索することができます (自然科学系のデータベースも登録されています)。日本十進分類法による検索と、キーワードによる詳細検索が可能です。

■人間文化研究機構 6 機関データベースリンク (人間文化研究機構、https://bridge.nihui.jp/database_list)

・人間文化研究機構と、同機構を構成する 6 機関 (国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国立国語研究所、国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館) のデータベースを一覧にしたリンク集です。

3 各分野のデータベース

データベースや「書誌の書誌」には、各分野に特化したものも数多く存在しています。各分野の文献探索では、学会誌に掲載された論文や、初学者向けに編集された入門書や教科書、より専門的な論文集 (『○○講座』、Handbook、Companion など) を手がかりとすることも一般的です。また、各学会誌に定期的に掲載される研究動向の回顧やレビューからは、学界動向や注目されている文献を知ることができます。

3-1 哲学・思想・宗教学

■Stanford Encyclopedia of Philosophy

(スタンフォード大学哲学部形而上学研究室、<https://plato.stanford.edu/index.html>)

・哲学に関する項目について研究者が概説するエントリーを集めたオンライン事典です。各エントリーの参考文献リストを芋づる式探索の手がかりにすることができます。

■日本哲学史研究のための基本文献

(京都大学文学研究科日本哲学史専修、<https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/japanese-philosophy/library/>)

・日本哲学史を学ぶ上で基本的な文献がまとめられています。

■日本思想史文献データベース

(東北大学文学研究科日本思想史研究室、<https://www2.sal.tohoku.ac.jp/dojih/>)

- ・日本思想史に関する研究文献を検索することができます。収録範囲は、1966～2013 年です。

■『明治前期思想史文献』(明治堂書店、1976 年)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・明治期前期(1865～1889 年)に刊行された思想史文献の書誌をまとめたものです。

■『ラーク便り』データベース

(宗教情報リサーチセンター、https://rirc.or.jp/database/?page_id=17709)

- ・宗教情報リサーチセンター(RIRC、ラーク)が3 か月ごとに発行している宗教情報誌『ラーク便り』の記事を検索することができます。

■インド学仏教学論文データベース(日本印度学仏教学会、<https://www.inbuds.net/jpn/>)

- ・インド学、仏教学に関する研究文献を検索することができます。収録対象は、主として日本国内で発行された定期刊行雑誌、記念論文集、一般の論文集等です。

3-2 心理学

■PsycINFO (American Psychological Association)【[阪大契約あり](#)】

- ・行動科学およびメンタルヘルス分野の学術文献情報を収録する、世界最大級のデータベースです。
- ・収録範囲は1600 年代以降で、毎週2 回データが更新されています。
- ・利用にあたっては、事前に学内環境からの申請が必要です。詳しくは、附属図書館 Web サイトの「[データベース設定方法](#)」のページを参照してください。

■Psychology and Behavioral Sciences Collection (EBSCO)【[阪大契約あり](#)】

- ・心理学および精神医学に関する雑誌論文の全文情報と抄録を収録したデータベースです。
- ・収録範囲は、1930 年から現在までです。

■心理尺度データベース

(三重大学教育学部教育心理学教室、https://www.minamis.net/scale_search/mpsbmain.html)

- ・心理学関連の研究領域で作成された尺度や質問項目が掲載されている論文を検索することができます。

■『心理学の本全情報』(日外アソシエーツ)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・心理学に関する研究文献の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、1998～2002 年版と2003～2007 年版を所蔵しています。

3-3 歴史学

■『歴史図書総目録』(日外アソシエーツ)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・歴史学に関する図書の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、このシリーズのうち、『日本史通史図書目録』(1994 年)、『日本近世史図書目録』(1993 年)、『東洋史図書目録』(1994 年)を所蔵しています。

■ 近現代日本政治関係人物目録（国立国会図書館、<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/db/seiji>）

- ・明治期以降に政界で活躍した日本人に関する文献を検索することができます。

■ 『近現代日本人物史料情報辞典』（吉川弘文館）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・明治期以降の日本史上の主要人物に関する史料をまとめたものです。全4巻。

■ 『全国地方史誌関係図書目録：国会図書館納本非流通図書』（クオリ）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・国立国会図書館の『日本全国書誌』をもとに、地方史誌およびそれに関する図書を抽出し、都道府県別、市町村順に配列したもの。国・地方自治体・学校などが発行し、国立国会図書館に納本された図書のうち、書店を通じて購入することが困難なもののみを掲載しています。
- ・1989年版から2007年版まで作成されており、1989年版から1999年版までは国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧可能です。大阪大学では、1989年版と2001年版を所蔵しています。

■ 『東洋学文献類目』【[阪大所蔵あり](#)】

（京都大学東アジア人文情報学研究センター、<http://www.kita.zinbun.kyoto-u.ac.jp/publication/ruimoku/>）

- ・京都大学東アジア人文情報学研究センターが受け入れた中国学関係の論文および単行本の目録データベースです。最終更新は2019年6月ですが、現在はWeb版での検索はできないようです。
- ・大阪大学が所蔵している冊子版は、1970～2017年度の各年度版です（ただし、欠号あり）。

■ 『日本史を学ぶための図書館活用術』（吉川弘文館、2020年）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・日本史を学ぶ上で役に立つ辞典、史料、データベースを概説しています。

■ 『岩波講座世界歴史』（岩波書店）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・世界史の研究領域ごとに編まれた論文集です。全24巻。

3-4 地理学

■ 『地理学文献目録』（人文地理学会）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・地理学に関する学術文献の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、第1集（1953年）から第10集（1998年）までを所蔵しています。

〈特定の地域に関するデータベース（国内）〉

■ おおさかポータル（大阪府立図書館、<https://www.library.pref.osaka.jp/site/osakaportal/index.html>）

- ・大阪に関連する人名、地名、建物名、事件名などの事項に関する文献を検索することができます。

■ 東京資料サーチ

（東京都立図書館、https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/lib_info_tokyo/cooperation/tokyo_search/）

- ・東京都や都内市区町村の行政資料や、東京の地域に関する資料を横断的に検索することができます。
- ・大阪と東京だけでなく、各都道府県立図書館が郷土情報について調べる上で役に立つ情報をまとめたページを作成しています。

〈特定の地域に関するデータベース（海外）〉

■アメリカ・カナダ研究リンク集

（上智大学アメリカ・カナダ研究所、<https://dept.sophia.ac.jp/is/amecana/link/>）

- ・アメリカおよびカナダに関する研究に役立つリンクをテーマ別に集めたものです。

■ラテンアメリカ関係の書籍

（帯広畜産大学ラテンアメリカ研究室、<https://univ.obihiro.ac.jp/~romero/latinoamerica/library2.html>）

- ・ラテンアメリカの文学、歴史、政治、外交、経済、先住民・古代文明、農業・畜産、文化・美術、スポーツ、日系人に関する書籍の書誌をまとめたものです。

■オーストラリア論文データベース

（追手門学院大学附属図書館、https://www.i-repository.net/il/meta_pub/G0000145AUSLIB）

- ・日本で発表されたオーストラリアに関する論文を検索することができます。

■Gateway to Southeast Asia（東南アジア学会、

<https://www.jsseas.org/%e3%83%aa%e3%83%b3%e3%82%af%e9%9b%86/gateway-to-sea/>）

- ・東南アジア研究に役立つサイトのリンク集です。

■南アジア文献検索データベース

（東京大学東洋文化研究所、<https://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/~sadb/search.html>）

- ・東京大学東洋文化研究所が所蔵する、南アジア地域に関する欧文文献を検索することができます。

■日本における中東研究文献データベース

（日本中東学会、<https://www.james1985.org/database2/search.html>）

- ・日本で発表された中東地域に関する学術文献を検索することができます。収録範囲は、1989年～現在です。1989年以前のデータについて検索することができるデータベースへのリンクもあります。

■スラブ関連リンク集

（北海道大学附属図書館スラブ・ユーラシア研究センター図書室、<https://www.lib.hokudai.ac.jp/slv/links/>）

- ・スラブ地域に関する研究機関、公的機関、データベースなどのリンク集です。

■アフリカ・ネットワーク

（東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター、<https://www.tufs.ac.jp/asc/activities/network.html>）

- ・アフリカ研究に関する代表的な学術雑誌、研究機関、学会、関連機関のリンク集です。

■『地域別図書目録』（日外アソシエーツ）【阪大所蔵あり】

- ・世界の各地域に関する図書の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、『アメリカ関係図書目録』（1995年）、『ヨーロッパ関係図書目録』（1995年）、『アジア・アフリカ関係図書目録』（1995年）、『アメリカ・ヨーロッパ関係図書目録』（1999年）を所蔵しています。

■『エリア・スタディーズ』（明石書店）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・世界の国・地域について、複数の研究者がテーマごとに概説する入門書のシリーズです。

■『東南アジアを学ぶ人のために』（世界思想社、2026年）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・東南アジアの歴史、社会、文化、政治、経済について概説した教科書です。大阪大学では同シリーズの『中東を学ぶ人のために』（2024年）、『国際協力を学ぶ人のために』（2024年）、『アフリカを学ぶ人のために』（2023年）も所蔵しています。

3-5 法学

■Index to Legal Periodicals & Books (H.W. Wilson) 【[阪大契約あり](#)】

- ・世界各国で出版された法学関連の学術雑誌、評論、年鑑、政府刊行物等を検索することができます。

■LEX/DB インターネット (TKC) 【[阪大契約あり](#)】

- ・明治期から現在までの間に公表された判例を網羅的に収録しています。

■Westlaw Japan (トムソン・ロイター社) 【[阪大契約あり](#)】

- ・リーガルリサーチに必要な法令、判例、審決等、書籍・雑誌、文献などを検索することができます。

■矯正図書館（矯正協会、<https://jca-library.jp/index.html>）

- ・犯罪者および非行少年の処遇や犯罪の予防に関する分野に特化した蔵書を有しています。所蔵資料のOPACのほか、電子図書館やデジタルコレクションの提供など、さまざまなサービスを提供しています。

■『法律判例文献情報』（第一法規）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・法律および判例に関する文献の情報を掲載する、月刊の情報誌です。2022年に終刊しています。
- ・大阪大学では、1981～2016年の各月号を所蔵しています。

■法制史文献目録（法制史学会、<https://www.jalha.org/bksrch.htm>）

- ・法制史に関する学術文献を検索することができます。収録範囲は、1980年から現在までです。
- ・1980年より前の文献については、冊子体の『法制史文献目録』（[阪大所蔵あり](#)）で検索することができます。

■著作権文献・資料検索（著作権情報センター、<https://www.cric.or.jp/db/library/>）

- ・1993～2011年の間に刊行された、著作権・知的財産権に関する図書、論文、記事を検索することができます。

■*The Oxford Handbook of International Criminal Law* (Oxford U.P.) 【[阪大所蔵あり](#)】

- ・国際刑事法に関する英語論文を集めたハンドブックです。大阪大学では、同シリーズのハンドブックをほかにも多数所蔵しています。

3-6 経済学

■EconLit (American Economic Association) 【[阪大契約あり](#)】

・世界各国で出版された経済学分野の学術文献を検索することができます。収録範囲は1969年～現在で、収録データは毎月更新されています。

■『経済史文献解題』データベース (大阪経済大学日本経済史研究所、<https://bkaidai.osaka-ue.ac.jp/>)

・大阪経済大学日本経済史研究所が毎年作成している『経済史文献解題』のデータベースです。主に日本で出版された社会経済史・経営史に関する学術文献の書誌情報と解題が収録されています。

3-7 社会学

■SocINDEX with Full Text (EBSCO) 【[阪大契約あり](#)】

- ・社会学分野の学術雑誌、書籍、会議録、学位論文等を包括的に検索することができます。
- ・収録範囲は、1895年から現在までです。毎週1回更新されています。

■The Making of the Modern World (MOMW) (Gale) 【[阪大契約あり](#)】

- ・1450～1914年の間に発表された社会科学分野の文献を横断的に検索することができます。

■社会学文献情報データベース (日本社会学会、<https://jss-sociology.org/bunken/>)

・日本国内で発表された社会学に関する学術文献の書誌データベースです。日本社会学会・日本家族社会学会の会員に対して1996～2014年に行われた調査によって収集されたデータを基盤としています。

■法政大学大原社会問題研究所全書誌情報検索

(法政大学大原社会問題研究所、<https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/search2/>)

・法政大学大原社会問題研究所が所蔵する資料を横断的に検索することができます。資料の種別（蔵書、論文、史料、研究所刊行物）や登録データベースを指定して検索することができます。

■人口学文献検索 (日本人口学会、<http://www.paoj.org/pajfind.htm>)

- ・日本人口学会の会員の業績を検索することができます。最終更新は2020年9月8日です。

■『岩波講座社会学』（岩波書店）【[阪大所蔵あり](#)】

- ・社会学の研究領域ごとに編まれた論文集です。全13巻。

3-8 教育学

■教育研究論文索引

(国立教育政策研究所教育図書館、<https://nierlib.nier.go.jp/lib/database/RONBUN/advanced/>)

- ・国立教育政策研究所教育図書館が受け入れている雑誌、学協会刊行物、大学研究紀要に掲載された、教育に関係する論文・記事の書誌情報を検索することができます。
- ・収録範囲は、1963～1966年、1969～1970年、1980年～現在です。

■ERIC (Institute of Education Sciences) 【[阪大契約あり](#)】

- ・教育学分野の学術文献を、シソーラスを用いて検索することができます。

■『教育学年報』(世織書房) 【[阪大所蔵あり](#)】

- ・毎年テーマを設けて刊行される教育学の論文集です。

3-9 人類学・民俗学

■AnthroSource (American Anthropological Association) 【[阪大契約あり](#)】

- ・アメリカの代表的な人類学分野の文献データベースです。

■日本民俗学文献目録

(国立歴史民俗博物館、https://www.rekihaku.ac.jp/up-cgi/login.pl?p=param/ni2/db_param)

- ・1985年以降に発表された、民俗学に関する論文、報告、資料等を検索することができます。
- ・最終更新は2019年3月です。

3-10 医学・看護学

■MEDLINE (National Library of Medicine) 【[阪大契約あり](#)】

- ・世界各国の医学分野の学術文献を、シソーラスを用いて検索することができます。

■医中誌 Web (医学中央雑誌) 【[阪大契約あり](#)】

- ・日本国内の医学、歯学、薬学分野の学術文献を、シソーラスを用いて検索することができます。

■CINAHL Plus (CINAHL Information Systems) 【[阪大契約あり](#)】

- ・看護学、保健学分野の学術文献を、シソーラスを用いて検索することができます。全米看護連盟および米国看護協会が発行しているすべての看護系学術雑誌と出版物を収録しています。

3-11 科学技術

■JDreamIII (ジーサーチ) 【[阪大契約あり](#)】

- ・科学技術、医学、薬学分野の学術文献を提供している、日本最大級のデータベースです。

■CAS SciFinder (Chemical Abstracts Service) 【[阪大契約あり](#)】

- ・化学をはじめとする物質科学分野全般に対応した科学情報（学術文献、特許、物質情報、反応情報）を検索することができます。
- ・大阪大学で契約しているCAS SciFinder Discovery Platform for Academicsでは、CAS SciFinderのほかにもChemZent、CAS Formulus、CAS Analytical Methodsを利用することができます。

3-12 美術・音楽

■東文研総合検索 (東京文化財研究所、<https://www.tobunken.go.jp/archives/>)

- ・東京文化財研究所が所蔵する図書等、画像資料、文献を検索することができます。『日本美術年鑑』に掲載された文献や、同年鑑に未掲載の文献、美術全集類に掲載された文献も検索することができます。

■ BHA and RILA (Getty、<https://primo.getty.edu/primo-explore/search?vid=BHA>)

- ・欧米の美術関係文献の書誌情報を検索することができます。収録範囲は、1975～2007 年です。
- ・2007 年以降の文献は、IBA (International Bibliography of Art) で検索することができます。

■ 『芸術・美術に関する 10 年間の雑誌文献目録』(日外アソシエーツ)【阪大所蔵あり】

- ・美術に関する雑誌に掲載された文献の書誌を 10 年ごとにまとめたものです。
- ・大阪大学では、昭和 40～49 年版と昭和 50～59 年版を所蔵しています。

■ 『美術関係雑誌目次総覧』(国書刊行会、2000 年)【阪大所蔵あり】

- ・美術関係雑誌の目次をまとめたものです。
- ・大阪大学では、「明治・大正・昭和戦前編」上下巻・人名索引を所蔵しています。

■ 『展覧会カタログの愉しみ』(東京大学出版会、2003 年)【阪大所蔵あり】

- ・展覧会カタログの批評を主な内容としていますが、カタログの入手方法にも言及しています。

■ 音楽療法関係文献目録 (国立音楽大学、<http://www.ri.kunitachi.ac.jp/mt/index.htm>)

- ・音楽療法に関する文献を検索することができます。最終更新は 2008 年 3 月です。

■ 『ポピュラー音楽』(フィルムアート社、2023 年)【阪大所蔵あり】

- ・ポピュラー音楽研究についてテーマ別に概説した入門書です。

3-13 言語学

■ 日本語研究・日本語教育文献データベース (国立国語研究所、<https://bibdb.ninjal.ac.jp/bunken/ja/>)

- ・日本語学、日本語教育に関する研究文献のデータベースです。国立国語研究所が発行していた『国語年鑑』および『日本語教育年鑑』に掲載された文献を検索することができます。

■ 語彙研究文献語別目録 (国立国語研究所、<https://mmsrv.ninjal.ac.jp/gobetsumokuroku/>)

- ・佐藤喜代治編『講座日本語の語彙 [別巻]: 語彙研究文献語別目録』(明治書院、1983 年)【阪大所蔵あり】の全文テキストデータです。

■ 『「日本語」の本全情報』(日外アソシエーツ)【阪大所蔵あり】

- ・日本語に関する研究文献の書誌をまとめたものです。大阪大学では、1945～1992 年版と 1997～2002 年版を所蔵しています。

■ MLA International Bibliography (Modern Language Association) 【阪大契約あり】

- ・言語学に関する研究文献のデータベースです。収録誌数は 4400 以上、総収録データ数は 240 万件以上で、言語学、文学、民俗学、文学理論等に関する文献を検索することができます。

3-14 文学

■『批評理論を学ぶ人のために』(世界思想社、2023年)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・批評理論、文学理論の教科書です。批評理論についてトピックごとに概説しています。

〈日本文学〉

■国書データベース (国文学研究資料館、<https://kokusho.nijl.ac.jp/>)

- ・古典籍の所蔵情報を横断的に検索することができるデータベースです。古典籍の書誌情報と高精細画像を検索・利用することができます。

■国文学・アーカイブズ学論文目録データベース (国文学研究資料館、<https://ronbun.nijl.ac.jp/kokubun>)

- ・日本文学研究論文の総合目録データベースです。明治期から平成期までの間に日本国内で発表された、雑誌・紀要・単行本等に収録された論文が登録されています。

■『日本文学研究文献要覧』(日外アソシエーツ)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・日本文学に関する研究文献の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、「古典文学」編(1990～1994年分、2005～2009年分)と「現代日本文学」編(1990～1994年分、2005年～2009年分、2020年～2024年分)を所蔵しています。

■『国文学解釈と鑑賞』(至文堂)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・毎号テーマを設けて研究者・評論家の論文を掲載する月刊誌です。1936年創刊、2011年廃刊。大阪大学では、1943～2011年の各号を所蔵しています。

■『人物書誌大系』(日外アソシエーツ)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・主に近現代の日本人作家を対象とした、著作、研究文献、記事等の一覧です。
- ・作家別に編集されており、大阪大学では46冊(46人分)を所蔵しています。

〈中国文学〉

■中国近現代文学関係雑誌記事データベース

(東京大学東洋文化研究所、<https://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/~ozaki/>)

- ・中国近現代文学研究に関する主要な雑誌に掲載された論文・記事の書誌を検索することができます。収録範囲は、1980年代～2003年ごろです。
- ・最終更新は、2004年4月です。

■『中国文学研究文献要覧』(日外アソシエーツ)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・中国文学に関する研究文献の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、「古典文学」編(1978～2007年分)と「近現代文学」編(1978～2008年分)を所蔵しています。

〈英米文学〉

■『英語年鑑』(研究社)【[阪大所蔵あり](#)】

・毎年「英語学・英米文学・英語教育各界の回顧と展望」が掲載されます。2021年休刊。大阪大学では、1960～2021年の各号を所蔵しています。

■『英米文学研究文献要覧』(日外アソシエーツ)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・英米文学に関する研究文献の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、1995～1999年版と2005～2009年版を所蔵しています。

■『アメリカ文学研究資料事典』(南雲堂、1994年)【[阪大所蔵あり](#)】

・アメリカで出版されたアメリカ文学研究に関するハンドブックの邦訳版に、日本におけるアメリカ文学研究の資料を付したものです。

〈ドイツ文学〉

■日本独文学会文献情報データベース(日本独文学会、<https://www.jgg.jp/jggdb/>)

- ・ドイツ文学に関する研究文献を検索することができます。収録範囲は、1947～2015年ごろです。
- ・最終更新は、2022年3月24日です。

■『ドイツ文学研究文献要覧』(日外アソシエーツ、1979年)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・ドイツ文学に関する研究文献の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、「戦後」編(1945～1977年分)のみを所蔵しています。

〈フランス文学〉

■『フランス語フランス文学研究文献要覧』(日外アソシエーツ)【[阪大所蔵あり](#)】

- ・フランス文学に関する研究文献の書誌をまとめたものです。
- ・大阪大学では、1993～1994年版から2003～2004年版までの各年次版を所蔵しています。

4 文献を入手する方法

データベースや「書誌の書誌」、あるいは参考文献リストなどから読むべき文献を見出したら、その文献を入手する手段を確認しましょう。文献を入手する方法には、大別して、①インターネット上で入手する(オープンアクセス化された文献・資料)、②図書館で入手する(図書館資料を借りる)、③出版流通市場で入手する(購入する)、の3通りがあります。目的と予算に応じてこれらの手段を使い分けてください。

利用したい資料を附属図書館が所蔵していない場合、阪大生のみなさんは、図書館を通じて資料を入手するために以下のサービスを利用することができます。

① 図書館間相互貸借 (ILL)

・論文の複写物や図書の現物を他大学等から取り寄せるサービスです。詳しくは、附属図書館 Web サイト内「[資料を取り寄せる](#)」のページを参照してください。

② 他大学への訪問利用

・他大学が所蔵する資料を、その大学に訪問して利用することができます。詳しくは、附属図書館 Web サイト内「[他大学等の図書館を利用する](#)」のページを参照してください。

③ 図書購入リクエスト

・阪大生のみなさんは、附属図書館に置いてほしい図書をリクエストすることができます。詳しくは、附属図書館 Web サイト内の「[学生図書購入リクエスト](#)」のページを参照してください。

附属図書館は、阪大生のみなさんの学習・研究をサポートします！

附属図書館では、各館の参考調査カウンターを中心に、阪大生のみなさんの学習・研究をサポートしています。学習・研究に必要な文献調査や情報提供をはじめとしたご相談に応じていますので、ぜひお気軽にご利用ください。詳しくは、附属図書館 Web サイトの「[レファレンス・デスク](#)」のページを参照してください。

また、附属図書館 4 館のうち 3 館（総合図書館、理工学図書館、外国学図書館）では、ラーニング・サポートデスクを設置しています。ラーニング・サポートデスクでは、大阪大学の大学院生がラーニング・サポーター（LS）としてみなさんの学習・研究に関するご相談に応じます（対面相談・オンライン相談のほか、フォームからの相談も受け付けています）。LS の専攻や在席時間については、附属図書館 Web サイトの「[ラーニング・サポートデスク](#)」のページを参照してください。

「文献探索・先行研究調査」に関連する、LS 作成パスファインダー

タイトル	作成年度	作成者所属（当時）
卒業論文にとりかかる（改訂版）	2026	人文学研究科
論文の読み方・書き方を理解する	2021	言語文化研究科
理系のためのアカデミック・スキル	2021	工学研究科
分野別レポート入門 文学編	2020	言語文化研究科
分野別レポート入門 歴史編	2020	言語文化研究科
分野別レポート入門 文化・社会編	2020	言語文化研究科
分野別レポート入門 言語編	2020	言語文化研究科

附属図書館ラーニング・サポートデスクでは、LS の専門性をいかした「テーマ別調べ方ガイド」（パスファインダー）を作成しています。附属図書館 Web サイトの「[パスファインダー](#)」のページで、これまでに作成したパスファインダーをご覧いただけます。